

平成24（2012）年度
「地域公共政策士」育成のための資格教育プログラム
に係る自己点検評価書 基礎データ（申請用）

機関名

龍谷大学 政策学部

プログラム名

環境政策基礎能力プログラム

平成24年7月

I 教育内容・方法等

1 第1種・第2種プログラムの概要

プログラム名	学習アウトカム (プログラムを通して達成される学習アウトカムを別表より選択した上で、各プログラムの目的や教育目標に照らし合わせて記述ください)			
	環境政策基礎能力プログラム	到達目標	6-0-3 「地域社会における様々な環境課題に対応するために必要な知識・技能・実践方法を主体的に選択し実行することができる」	
	知識	6-1-1 「環境問題をめぐって、グローバル化する世界と地域社会の関係を理解している」 6-1-3 「対象となる課題群の相互関係を把握し分析することができる」		
	技能	6-2-1 「地域における複雑な環境課題群について、その解決に必要な要素の特定と解決のためのプログラムの提示及び適用ができる」 6-2-3 「対象となる業務の進行に必要な利害関係者間の調整と協働関係の構築ができる」		
	職務遂行能力	6-3-1 「地域社会において、環境問題解決をめざす計画やプロジェクト策定を主導することができる」 6-3-3 「環境課題の解決のために必要な社会的資源を調達することができる」		
構成科目名	担当者名	開講期間 (前期、後期、通年のいずれかを ご記入ください)	ポイント数	プログラム内における構成科目の位置づけ
環境政策総論	清水 万由子	前期	2ポイント	環境問題の世界規模の全体像について、その基礎を学ぶ
環境経済学	金 紅実	前期	2ポイント	環境問題の世界規模の全体像について、その基礎を学ぶ
環境社会学	(清水 万由子)	前期 (2013年度～)	2ポイント	環境問題が社会にどのような意味を持つかを広範に学ぶ
持続可能な発展概論	的場 信敬	後期	2ポイント	環境問題が社会にどのような意味を持つかを広範に学ぶ
欧州の環境政策	豊田 陽介	後期	2ポイント	エネルギー、温暖化問題に対する地域事例を通じて学ぶ
環境エネルギー政策	(豊田 陽介)	前期 (2013年度～)	2ポイント	エネルギー、温暖化問題に対する地域事例を通じて学ぶ
保全生態学	(谷垣 岳人)	前期 (2013年度～)	2ポイント	エネルギー、温暖化問題に対する地域事例を通じて学ぶ
温暖化防止政策	(北川 秀樹)	後期 (2013年度～)	2ポイント	エネルギー、温暖化問題に対する地域事例を通じて学ぶ
コミュニケーション応用演習 I	村田 和代	後期・前期	2ポイント	得た知識から分析、議論を重ね、課題解決につなげる力をつける
政策学研究発展演習IV	(専任教員 2名)	前期 (2014年度～)	2ポイント	得た知識から分析、議論を重ね、課題解決につなげる力をつける
政策学研究発展演習V	(専任教員 2名)	後期 (2014年度～)	2ポイント	得た知識から分析、議論を重ね、課題解決につなげる力をつける